

ポカミス、ヒューマンエラー防止対策 研修

～未然に防ぐ仕掛けを考える～

品質改善には取り組んでいるが、作業者起因の不良がいつまで経ってもなくならない。ポカミス、ヒューマンエラーは永遠の課題のように思えますが、発生のメカニズムや要因を正しく分析していけば適切な対策を講じることが可能です。

過去の実験や担当者の勘などでの抽象的な改善活動から脱却して、根本的な解決を目指す未然防止型のポカミス防止対策と品質改善活動の進め方を学びます。

【開催日時】 令和8年12月3日(木) 9時30分～16時30分(6時間)

【開催場所】 大分県産業創造機構研修室 大分市東春日町 17-20 ソフトパークセンタービル3F

【受講料】 8,160円(一般会員) 7,140円(特別会員) 10,200円(非会員) ※税込

【対象者】 一般職員

【定員】 20名

【申込期限】 令和8年11月19日(木) ※定員になり次第締め切ります

【持ち物】 筆記用具

研修内容

1. 品質の造られ方

- ・お客様のニーズが元
- ・ニーズをプロセス進行させながら「工程で品質を造り込む」

2. ポカミス対策が必要な要因

- ・品質造り込みのメカニズム
- ・「ポカミス」という言葉の定義
- ・ポカミス元凶のヒトが介在するポイント
- ・ヒトの限界としてのヒューマンエラー区分

3. 【演習】ポカミスを体験

4. ポカヨケとは

- ・「ポカヨケ」という言葉の定義
- ・ポカヨケの方式別区分

5. ポカヨケ対策事例 ー写真や画像などー

- ・ポカミス発生「前」での対策、「時」での対策、「後」での対策

6. 【演習】ポカヨケ対策の考察

講師

モノづくり工場経営研究所 所長 西水 晃



～人材育成・接遇コンサルタント～

大分高専機械工学科、卒業

- ・米国コンピューターメーカーに就職、生産実務(埼玉県)
- ・電線メーカーで光ファイバー融接機生産(埼玉県)
- ・製造業コンサルティング会社に転職、大手メーカーの工場業務改善支援に従事(東京都)

2005年、フリーのコンサルタントとして、中堅・中小企業の業務改善支援および人材育成研修活動。

専門領域は、「工場および収益管理／生産管理(QCD管理)／生産性向上／安全衛生管理」。

【受講者の声】

ポカヨケの対策を改めて考えることができた。

事前に発見できる目を養い、取り組んでいきたい。

【お申込み】 公益財団法人 大分県産業創造機構 総務企画課 (担当:阿部)

TEL:097-534-4702 FAX:097-538-8407 E-mail: kensyu@columbus.or.jp

※駐車場はございませんので近隣の有料駐車場をご利用ください。

※当日は研修の記録及びホームページ、SNSによる広報等のため

写真撮影をすることがありますのでご了承ください。

※受講料にはテキスト代、資料代が含まれます。

※開催日前日以降のキャンセルについてはキャンセル料が発生します(当機構規程による)。

※ご提供いただいた個人情報は個人情報保護法に基づき適正に管理し、本研修の実施目的以外には使用いたしません。



お申込みはこちら



機構HPはこちら